



SUSTECH

小型アースキューブ 新発売(予告)

EARTH CUBE

熱分解装置「アースキューブ」に小型シリーズが加わりました。



「アースキューブ EQ-100型」

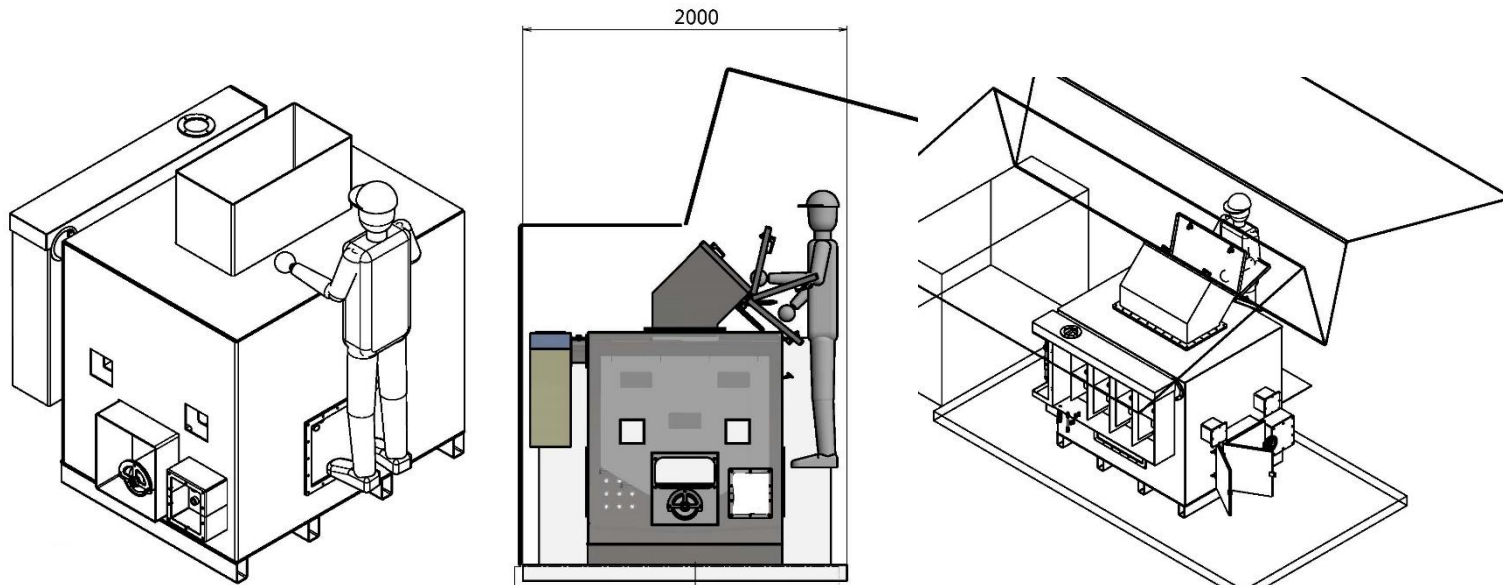
- 日量処理0.7m³の小型タイプ(自身の容積は1m³)
- トラック搭載可能可搬型
- トラック台上で運転可能
- スクラバー用水タンク搭載で移動して有機物処理が可能
- 外寸: D 1,600 x W 1,200 x H 1,300 (mm) 重量: 約1,200kg (設計値)

「アースキューブ EQ-50型」

- 日量処理0.3m³の小型タイプ(自身の容積は0.7m³)
- 重量ワゴンやトラック搭載可能で可搬型
- 小型・軽量のため、学校・クリニック・小規模小売店等におススメ
- 排気処理はフィルター式で水要らず
- 外寸: D 1,000 x W 1,000 x H 1,000 (mm) 重量: 約900kg (設計値)



EQ-100型の例



「アースキューブ」で

★ **処理できるもの** ほとんどすべての有機物(分別なしで)が処理可能。石油製品(プラスチック・発泡スチロール・ポリ袋・ビニール・トレイ等)生ごみ、食品残渣、紙製品(雑誌・カタログ類・電話帳等)樹木類(庭木・枝・木片・おがくず・解体木材等)水産、漁業廃棄物(魚のアラ・魚網等)畜産廃棄物(馬糞・牛糞・畜舎の糞等)布製品(衣類・ぬいぐるみ等)医療廃棄物(ベットシーツ・紙おむつ等)・・・等々

注)含水率が高いものは、含水率を70%以下に下げ、紙類・段ボール等含水率の低いものと混合して処理する必要があります。

★ **処理できないもの** 金属類・ガラス・石材・石膏ボード・アスベスト・コンクリート・電池類は処理不可。社会通念上処理してはいけないもの、揮発性・爆発性のものは処理できません。

含水率が70%を超える有機物は、そのまま投入せず、脱水・天日干し等の処理をしてください。

我々は世界のゴミ問題を解決します

型式	サイズ (mm)	処理量 (m ³ /日)	本体重量 (kg)
EQ-50	D 1,000 x W 1,000 x H 1,000	0.3	900
EQ-100	D 1,600 x W 1,200 x H 1,300	0.7	1,200
EQ-150	D 2,610 x W 1,950 x H 2,490	1.5	2,600
EQ-220	D 2,910 x W 2,680 x H 2,780	2.2	3,700

比重計算：廃プラ=0.35、木くず=0.55、紙くず=0.17、繊維くず=0.12、ゴムくず=0.52、動植物残渣=0.80、
感染性産業廃棄物=0.30、汚泥=1.10、動物の死体=1.00

ご注意：EQ-50, EQ-100は現在開発中につき仕様・性能は暫定規格です。
仕様は予告なく変更する事があります。

202101-PRE

導入にあたってのご注意

- ◎ 通常破砕機は必要です。必要に応じて設置をお願いします。
- ◎ 破砕機は、処理物専用の破砕機で、できるだけ二軸破砕機を選定ください。
ご不明な場合はご相談ください。
- ◎ アースキューブ設置現場は、排気、排水、灰出しがありますので、分解による蒸気の発生や炭のような木酢の臭いが出ます。排気・排水の処理装置は別途準備しておりますので、必要に応じてご依頼ください。
- ◎ 設置は約1日を要し、稼働安定(受渡し)まで、50型、100型は約5日、150型は約7日、220型は14日間必要です。
その間は、必ずお客様でダンボール等紙類をご用意してください。(1~2立米/日)
- ◎ 処理物の選別を必ず行ってください。大体の有機物は、24時間で処理しますが、特殊な有機物に対しては、48時間かかる場合もあります。耐熱プラスチックや油分の多い廃プラ等は投入方法を工夫する必要があります。
- ◎ アースキューブは、無燃料です。しかし機械の半分は炭化物が常に残ります。プラスチック類等石油製品は炭化物とならない為、必ず紙類や木屑などの有機物と混ぜての投入が必要です。
- ◎ 有機物の比重又は紙類の補助投入物により、目的投入量は変わることがあります。
- ◎ アースキューブは全て、立米表記です。重さでの検討は、有機物の比重による計算でご確認ください
- ◎ アースキューブは作業工程があります、特に機械内部の不具合時には、機械内部を安定させる作業があります。

設計・開発・製造

株式会社サスティナブルテクノロジー

本社 〒104-0032 東京都中央区八丁堀3丁目16番7号

TEL:03-6262-8591 FAX: 03-6262-8592

技術部 〒104-0032 東京都中央区八丁堀2丁目8番2号 ゾンデックス内

TEL:03-6268-8441 FAX: 03-6268-8440

工場 〒431-3122 静岡県浜松市東区有玉南町1518(工場)、1550-3(事務所)

URL : www.sus-tech.co.jp/

E-mail : info@sus-tech.co.jp



SUSTECH

販売